



2021年5月14日

各 位

会 社 名 株式会社マツオカコーポレーション
代表者名 代表取締役社長CEO 松岡 典之
(コード番号：3611 東証市場第一部)
問合せ先 総務人事部 深川 道宏
(TEL. 03-5652-8895)

営業外費用及び特別損失の発生に関するお知らせ

当社は、2021年3月期（2020年4月1日～2021年3月31日）において、下記の営業外費用及び特別損失を計上しましたので、お知らせいたします。

記

1. 営業外費用の発生

中華人民共和国にある当社持分法適用関連会社 江蘇茉織華服飾集团有限公司の持分法投資損失を2021年3月期に480百万円(連結)計上いたします。

江蘇茉織華服飾集团有限公司は、当社グループ出資比率25%の縫製工場運営会社であり、長年にわたり協力関係を維持してきました。しかしながら、近年の新型コロナ感染拡大による経済情勢や今後予想される事業環境等を総合的に勘案し、同社の現在及び将来の財政状態を合理的に評価した結果、持分法評価額に対し実質価額が著しく低下したと認められたため、持分法投資損失を計上することといたしました。

2. 特別損失の発生

新型コロナ等の影響により、ミャンマー連邦共和国にあるMYANMAR POSTARION CO., LTD等の当社連結子会社において減損損失を2021年3月期に531百万円(連結)計上いたします。

MYANMAR POSTARION CO., LTDは2004年3月に子会社化し、当該法人のシュエピター工場及びミンガラドン工場は順調に稼働を続けておりましたが、2020年2月頃からの新型コロナ感染拡大による受注の減少、さらには2021年2月1日の国軍によるクーデターに係る政情不安により、減損損失を計上することといたしました。

なお、2021年5月14日現在、MYANMAR POSTARION CO., LTDの両工場は共に被害はなく、稼働しております。

MYANMAR POSTARION CO., LTD

シュエピター工場	223 百万円
ミンガラドン工場	100 百万円
<u>その他</u>	<u>208 百万円</u>
合計	531 百万円

3. 業績に与える影響

上記に伴う業績への影響につきましては、本日(2021年5月14日)公表の「2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」に記載しております。

以 上